

## 膵臓がんの早期診断に資する抗体の開発

### 1. 研究の対象

実施許可後から 2026 年 3 月 31 日までに当院で膵臓がんの手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

大阪国際がんセンターが所有する膵臓がん細胞の培養技術と住友化学の抗体技術を用いて抗体を選抜します。選抜した抗体により膵臓がんの早期診断法が確立できた場合、将来の膵臓がん早期診断に係る臨床検査法の開発につながり、最終的に健康診断などの定期的な検診における膵臓がんの早期発見と、膵臓がん患者の生存率を向上させることを目的とします。

方法は、膵臓がん細胞の培養試料を共同研究先である住友化学株式会社にて器材に固定し、試料に特異的な抗体を産生するリンパ球を蛍光観察により採取します。

研究期間：実施許可後から2026年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術で摘出した膵臓がん腫瘍（大きさが2cm以下（望ましくは1cm以下）

情報：カルテ番号、病歴、性別、年齢 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

試料（非特定化された膵臓がん細胞及び正常細胞の培養試料）は、大阪国際がんセンターから住友化学株式会社に郵送にて提供され、その後同株式会社大阪工場内で精製後、同工場内の超低温冷凍庫（当該試料専用の保存庫）に2026年3月31日まで保管し、保管期間を経過した場合は、大阪国際がんセンターに返却またはオートクレーブ処理して適切に廃棄します。

また、当該試料を用いて得られた情報は、住友化学株式会社大阪工場内で施錠して保管し、解析責任者がその鍵を管理します。

### 5. 研究組織

研究責任者

大阪国際がんセンター がん医療創生部 三吉範克

研究分担者

大阪国際がんセンター 臓腑外科・他施設研究管理室シニアアドバイザー 高橋  
秀典

大阪国際がんセンター 次世代がん医療開発センター がん病態解析室長  
秋田裕史

大阪国際がんセンター がん医療創生部 藤野志季

大阪国際がんセンター がん医療創生部 林 理絵

大阪国際がんセンター がん医療創生部 伊藤 彩

研究事務局

大阪国際がんセンター がん医療創生部

事務局責任者：伊藤 彩

解析責任者

住友化学株式会社 先端材料開発研究所 斎藤幸一

抗体の選別、検体の測定

住友化学株式会社 先端材料開発研究所 島田有彩、井阪 亮、伊波伽奈子、  
嶋井一輝

リンパ球の選別と抗体の作製

株式会社細胞工学研究所 立花太郎、吉村小緒利

実験動物への抗原免疫(臓腑がん組織細胞の培養上清由来のエクソソームの投与)と  
リンパ球取得

日本エスエルシー株式会社(株式会社細胞工学研究所の再委託)

## 6. 研究の資金源等、研究に係る利益相反に関する状況

本研究は、住友化学株式会社との共同研究契約により、同社より共同研究費（375万円）を受けて実施します。研究責任者および研究分担者には、開示すべき利益相反はなく、本研究の利益相反は、当センターの利益相反委員会にて適切に管理いたします。また、本研究の結果について学会や論文等で発表する場合は、本研究と関係がある企業との全ての利益相反について適切に開示します。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出  
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター研究所 がん医療創生部

伊藤 彩

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前 3-1-69

電話：06-6945-1181 (内線 6417)

研究責任者：

大阪国際がんセンター研究所 がん医療創生部 三吉範克

研究代表者：

大阪国際がんセンター研究所 がん医療創生部 三吉範克

-----以上